

# 自治体とも合同で実施！

## ～令和5年度洪水対応演習を実施しました～

～紀伊山系砂防事務所～

近畿地方整備局では例年、本格的な出水期を前に、出水時の防災体制に万全を期すため、整備局管内の各事務所と合同で「洪水対応演習」を実施しています。紀伊山系砂防事務所では、大雨となった場合の洪水予測、水防関係機関等への水防警報・洪水予報等の情報伝達、砂防施設等の状況確認及び情報伝達、砂防工事の現場関係者への情報伝達、被害の軽減を図る措置としての対策工法の検討、地域の的確な判断・行動につながる情報の自治体等への提供等を演習し、課題や改善点を議論することで、事務所の防災体制をより強固なものとなりました。

- <実施日>  
令和5年5月12日（金）9:00～16:00
- <実施場所>  
紀伊山系砂防事務所 災害対策室
- <参加者>  
紀伊山系砂防事務所職員及び関係機関

- ### 訓練のポイント
- 流域タイムラインに基づく関係機関への情報提供
  - Web 会議ツールによる危機感共有の訓練
  - 水位予測を用いた洪水予報の発表
  - 大雨特別警報切替時の対応



洪水対応演習の様子（デジタルホワイトボード・大型モニターを活用して情報を共有）



▲ モニターの分割画面で管内の砂防施設を監視



▼ 関係機関とは Web会議ツールで情報を伝達

### 訓練後の改善点

◎ 災害時に手元にあると助かる情報を整理しラミネートして常備しました。

